

異分野融合研究と
ミニマルファブ리케이션

人工知能の未来
—機械は意識を持つか—

文部科学省研究大学強化促進事業

豊橋技術科学大学シンポジウム

未来への挑戦

新たなステージに立つ

豊橋技術科学大学は、文部科学省の研究大学強化促進事業に採択されているほか、異分野融合研究推進の拠点としてエレクトロニクス先端融合研究所を設置して、いくつかの独創的な研究成果を挙げています。さらに、今年度は国内外トップレベルの研究機関と先端共同研究ラボラトリーを学内に2拠点設置しました。



本学の未来への挑戦に向けた研究指針を発信するシンポジウムへぜひご参加ください。

豊橋技術科学大学 学長
大西 隆

平成28年

1月21日(木)

10:30~17:00(開場10:00)

東京丸の内

MY PLAZA ホール

東京都千代田区丸の内2-1-1

電話: 03-5219-5602

<http://www.myplaza.jp/about.html>

参加費: 無料

(講演後情報交換会参加費: 4,000円程度)

お申込方法:

<http://www.tut.ac.jp/event/160121-8581.html>

お申込期限: 平成28年1月14日(木)

(期限前でも定員に達し次第締め切ります)

定員: 300人

主催: 国立大学法人豊橋技術科学大学

お問い合わせ先:

国立大学法人豊橋技術科学大学

研究推進アドミニストレーションセンター事務局

電話: 0532-44-1561 FAX: 0532-81-5172

E-mail: office@rac.tut.ac.jp

開会挨拶

10:30

主催者挨拶 豊橋技術科学大学 理事・副学長 大貝 彰
来賓ご挨拶 文部科学省 研究振興局学術研究助成課長 鈴木 敏之氏

第1部 異分野融合研究とミニマルファブ리케이션

挨拶 豊橋技術科学大学 副学長 石田 誠

10:50

▶招待講演

ミニマルファブ리케이션—産業が“Individual”になる—

産業技術総合研究所ナノエレクトロニクス研究部門
ミニマルシステムグループ・研究グループ長

原 史朗氏



11:00

▶異分野融合研究 成果報告 4件(豊橋技術科学大学)

11:30

- (1) 脳のためのエレクトロニクス 河野剛士准教授
- (2) 表面プラズモンと光・電子融合回路 福田光男教授
- (3) TEM用液中ナノ観察カプセル開発 高村司テニュアトラック助教、A.Sandhu客員教授
- (4) 異分野融合研究におけるセンサ開発 澤田和明教授

昼食休憩

豊橋技術科学大学研究ハイライト紹介(ポスターセッション)

12:30

第2部 人工知能の未来:機械は意識を持つか

挨拶 豊橋技術科学大学 学長 大西 隆

13:45

▶招待講演 1

ロボットは意識を持ち得るか?—身体化した知性と「来歴」—

豊橋技術科学大学 こころの認知脳科学研究施設特別招聘教授
米カリフォルニア工科大学 ボルティモア冠教授

Shinsuke Shimojo氏



14:00

▶招待講演 2

考えるコンピューターは実現するか

公立はこだて未来大学 教授
人工知能学会会長

松原 仁氏



14:20

▶ディスカッション「機械は意識を持つか」

Shinsuke Shimojo氏、松原 仁氏、
高橋 英之氏(大阪大学 特任助教)、中内 茂樹(豊橋技術科学大学 教授)

15:20

▶シンポジウム後情報交換会

17:30



国立大学法人

豊橋技術科学大学